

UMC-Japanese Ministry
11 Highgate Terrace
Bergenfield, NJ 07621 USA

新サーキットライダー2012年3、4月号



ラファエロ、キリストの復活、1499-1502

United Methodist Church - Japanese American Ministry

合同メソジスト教会日本語ミニストリー

c/o The Church of The Good Shepherd, 326 New Bridge Road, Bergenfield, NJ 07656

Pastor : Rev. Dr. Jun Yoshimatsu 牧師 : 吉松 純

Church: (201) 385-4100 Homepage: www.umc-japan.org

希望は復活にあり

わたしたちの主イエス・キリストの父である神が、ほめたたえられますように。神は豊かな憐れみにより、わたしたちを新たに生まれさせ、死者の中からのイエス・キリストの復活によって、生き生きとした希望を与え、また、あなたがたのために天に蓄えられている、朽ちず、汚れず、しばまない財産を受け継ぐ者としてくださいました。

(ペトロの手紙一 1 : 3-4)

去る3月11日(日)日本語礼拝をお休みさせていただき、ニューヨークのワシントン・スクエア(グリニチビレッジの中にあるニューヨーク大学に囲まれた公園)で他宗教の方たち、仏教のお坊さん、神道の神主さん、イスラム教のイマーン、ユダヤ教のラビ、ヒンズー教の司祭、それにバプテスト教会の牧師と合同メソジスト教会の私、それにニューヨーク総領事が出席し、3・11の合同追悼式をしました。公園の中に集合し、黙祷を捧げ、その後、同じくワシントン・スクエアの一角にあるジャドソン・メモリアル教会まで行進し、教会の中でそれぞれの代表が祈りと短い言葉を語るという厳かな追悼式をしました。



ワシントン・スクエアでの追悼式のセレモニー行進前の祈り

多くの方が集まり、犠牲者の為に心を合わせ祈り、また式の最後には復興を願い献花や焼香などがされました。宗教の違いを乗り越え、日本の復興や傷ついた人々の癒しと慰めを祈るという一つの目的の為に参加者全員が心を合わせ、足並みを揃えて執り行われた実に意義のある式でした。勿論、キリスト者である私は、苦難、死の先にある希望をより多くの方に聖書の言葉を通してお伝えたくその日もローマ人の手紙12 : 15「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に

泣きなさい。」というパウロの言葉を引用させていただきました。キリストは正に喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣く生涯を過ごされました。更には十字架という残忍な刑を受けて死なれた後、復活という神の業を示され、私たちに「死が終わりではない。」「その先に希望と喜びがある。」ということを教えて下さいました。

昨年の大震災以来、多くの方から「毎日、朝起きてご飯を食べ、学校や会社に行って、帰ってきて家族と夕食を食べて・・・のような日常のことは来て当たり前のように思っていたけど、それが来ないことを知った。それらの平凡だけど幸せな日々時間を失って、明日が来ないこともある、と気付いた。その日その日、今を大事に生きなければならぬと思った。」というコメントを聞きました。私も同感です。死を確り見つめ、その上で幸せを求め、復興のために最善を尽くす。それが私たちの使命です。

死を見つめた時、もう一つ見て欲しいものがあります。それはその先にある永遠の命です。私たちの体は遅かれ早かれ朽ちていきます。しかし私たちの思い、魂はどこまでも飛んでいくことができる。愛する人たちとの再会を望み、来るべき美しい世界を思い、また神の国を思う。復活とは正に死を超えたところにある希望であり、美しい世界です。

イエスはそれを私たちに示して下さいました。第一弟子のペテロは言っています。「神は豊かな憐れみにより、わたしたちを新たに生まれさせ」て下さった。どんなに辛いことがあっても、絶望的な状況にあっても神は私たちを慈しみ、生まれ変わらせて下さいます。ペテロは続けています。「死者の中からのイエス・キリストの復活によって、生き生きとした希望を与え」・・・その希望とは死が終わりではない、ということ、死の向こうに希望があるということ。ペテロはこう表現しています。「また、あなたがたのために天に蓄えられている、朽ちず、汚れず、しばまない財産を受け継ぐ者としてくださいました。」つまりその希望とは神の国であり、神の国に行くこと。

ところで神の国とは死んだ後に行く黄泉のようなどころではありません。この地に、私たちの中に既に存在している。大事なものは私たちがそ

のことに気付き、この世界を、大震災で痛めつけられた祖国日本をより美しい国にし、神の国に近づけるといことです。

復活のあるところ復興あり。復活のあるところ、新たな人生、生まれ変わりもある。そのことを信じて今日も歩んで下さい。

Happy Easter!

吉松 純

礼拝予定：

- 4月
1日 聖書の学び、聖餐礼拝、Jr.教会、棕櫚の聖日について学ぶ。棕櫚で工作。ハンドベル。
- 8日 聖書の学び、復活祭礼拝、ハンドベル演奏。Jr.教会、復活祭の卵作り。礼拝後、持ち寄りで祝会。
- 15日 聖書の学び、礼拝、Jr.教会、切手仕分け
- 22日 聖書の学び、礼拝、Jr.教会、切手仕分け、日本へ送付準備
- 29日 聖書の学び、礼拝、Jr.教会、未定
- 5月
6日 Jr.教会は12時からCrop Walkに参加、聖書の学びはお休み、聖餐式礼拝。
- 13日 聖書の学び、礼拝、Jr.教会、母の日について考える。花壇作り。
- 20日 聖書の学び、礼拝、Jr.教会、メソジストの創始者John Wesleyについて学ぶ。5月24日はWesleyの回心記念日。花壇作り。
- 27日 聖書の学び、礼拝、Jr.教会は初夏のクッキング
- 6月
3日 聖書の学び、聖餐礼拝、Jr.教会、花壇作り
- 10日 聖書の学び、礼拝、Jr.教会、父の日の工作
- 17日 聖書の学び、礼拝、父の日BBQ
- 24日 聖書の学び、礼拝、Jr.教会、TBA

予定：

* 4月5日（木）午後7時、最後の晚餐の寸劇による礼拝（英語）。

* 4月6日（金）午後7時、聖金曜日 Good Friday Tanabrae

Serviceロウソク消灯礼拝があります。どうぞ主の十字架を偲びお過ごし下さい。

* 4月8日（日）。朝6時30分より、エキュメニカル復活祭早朝礼拝。Cooper's Pondにて。

* 4月8日（日）午後3時、復活祭礼拝。礼拝後、牧師館にて持ち寄りで祝会。

* 復活祭の献金の封筒を同封します。皆さんどうぞ感謝の献金をお捧げ下さい。献金の一部は東北被災地支援に当てます。ご協力をお願いします。

お祈りと献金の御協力をお願いします。チェックのあて先はUMC-

JAとし、どのプログラムに献金したいか明記してお送り下さい。

* 自然災害被害者の為、日本の東日本大震災、

* 来年2012年に開かれる第4回東部日本語教会合同ファミリーキャンプの為

* ハーベスト・タイムのミッションの為

* 消印のついた切手の周り1センチの余白を残して切り取って下さい。切手は日本キリスト

教海外医療協力会（JOC S）に送ります。

JOC S海外に医療関係者を送ると共に医療関係者の育成をしています。

* アフリカの恵まれない子供達やエイズの患者の為に特別献金をしています。

* パターソンの社会福祉団体CUMAC/ECHOの為に。CUMACは合同メソジスト教団に属し、貧しい人達の為の炊き出しと路傍伝道をしています。

教会の住所：

UMC-Japanese Ministry

The Church of the Good Shepherd, UMC.

326 New Bridge Rd. Bergenfield, NJ 07621

英語オフィス(201) 385-4100

ホームページ：<http://www.umc-japan.org>

[English Website: www.cgs-umc.org](http://www.cgs-umc.org)

牧師館：(201) 338-2744

吉松牧師 jun.yoshimatsu@gmail.com

教会学校担当：吉松 泉姉

izumi.yoshimatsu@gmail.com



UMC 日本語ミニストリー 受難週、復活祭案内

婦人たちは、安息日（金曜日日暮れから土曜日日暮れまで）には掟にしたがって休んだ。そして、週の初めの日の明け方早く、準備しておいた香料を持って墓に行った。見ると、石が墓のわきに転がしてあり、中に入っても、主イエスの遺体が見当たらなかった。そのため途方に暮れていると、輝く衣を着た二人の人がそばに現れた。婦人たちが恐れて地に顔を伏せると、二人は言った。「なぜ、生きているお方を死者の中に捜すのか。あの方は、ここにはおられない。復活なさったのだ。まだガリラヤにおられたころ、お話になったことを思い出さない。人の子は必ず、罪人の手に渡され、十字架につけられ、三日目に復活することになっている、と言われたではないか。」（ルカによる福音書24：1-7）。

2012年 受難週、復活祭礼拝スケジュール

4月

5日、聖木曜日礼拝（英語）：午後7時より。最後の晩餐の寸劇、聖餐式礼拝を守ります。

4月

6日、聖金曜日、ティーネック合同メソジスト教会、リッジフィールド合同メソジスト教会と合同でテネブレイ（ろうそく消灯）礼拝（英語）：午後7時。

4月 8日、復活祭礼拝：

1. Sunrise Service（早天礼拝）、クーパーズ・ポンド（South Prospect Ave & West Church Street）にて他教会と合同・午前6時30分（英語）。
2. 英語礼拝・午前10時。礼拝後、昼食、祝会。
3. 日本語・午後3時より。Jr.教会と有志でハンドベル演奏。日本語礼拝後、牧師館にて祝会（持ち寄り）。

* 献金袋を同封致しました。献金は東日本大震災被災者救援、日本語伝道、子供達のプログラム、ニュースレター等にあてられます。御協力頂ければ幸いです。

チェックのあて先はUMC-
JAとして下さい。献金指定があればNoteにご記入下さい。